



ち し き みち らくえん みち
知識の道は楽園への道

بِسْمِ اللَّهِ الرَّحْمَنِ الرَّحِيمِ
اِقْرَأْ بِاسْمِ رَبِّكَ الَّذِي خَلَقَ. خَلَقَ الْإِنْسَانَ مِنْ عَلَقٍ. اِقْرَأْ وَرَبُّكَ
الْأَكْرَمُ. الَّذِي عَلَّمَ بِالْقَلَمِ. عَلَّمَ الْإِنْسَانَ مَا لَمْ يَعْلَمْ.
وَقَالَ رَسُولُ اللَّهِ صَلَّى اللَّهُ عَلَيْهِ وَسَلَّمَ:
إِنَّمَا بُعِثْتُ مُعَلِّمًا.

そんけい しんこうしゃ みなさま
尊敬すべき信仰者の皆様！

わたし たちの 崇高な 宗教 であるイスラームに従うなら、知識を習得することは、男女を問わずすべてのムスリムのファルド（義務）です。知識とは、おもに自分自身、主（swt）、そして自分の置かれた環境を知ることを意味します。それは創造の目的を認識することを意味します。また、存在と宇宙全体を正しく読み解くことも含まれています。

人類の利益になる知識には価値があります。それは社会を正義、真実、善へと導き、わたしたちを不正、抑圧、あらゆる種類の悪から遠ざけます。心の混乱や世代的な腐敗、社会の破壊を引き起こすような知識であれば、そこに価値はなく有害です。

そんけい しんこうしゃ みなさま
尊敬すべき信仰者の皆様！

無知はイスラームの最大の敵です。すべての諸悪の根源です。アッラーswtの御前において、また人びとの前においても、無知は人を無価値にします。読み、有益な知識を身につけ、人びとのために知識を活かすことは、

ひと こうじょう ぜん のう つぎ
人を向上させるのです。全能のアッラーは次のように告げておられます。「[ムハンマドよ、]言いなさい。「知っている者と知らずにいる者が同じだろうか」。」ⁱ また、別の章句においては、「アッラーのしもべたちのうち、知識ある者だけがこの御方を畏怖する」ⁱⁱ と、真の知識を持つ者が称讃されています。

そんけい みなさま
尊敬すべきムスリムの皆様！

ち し き みち らくえん みち わたし たちの
知識の道は楽園への道です。私たちの預言者ﷺは、「知識を求めて道を歩む者には、アッラーが楽園への道を容易にしておさる」ⁱⁱⁱ と語っています。私たちが今も昔と同じ意識で知識を受け入れ、科学と技術の可能性を適切に用いるなら、人類に新たな方向性を示すことができるでしょう。ペンと言葉の力を自らの生活に反映させれば、公正さと善良さが再び地上に広まることでしょう。知識と知恵を導きとすれば、神と人間の価値が貶められ、軽んじられている現代の世界で、私たちは再び希望となるでしょう。

ほんじつ
本日のホトバを、預言者ムハンマドﷺの

ハディースをもっておわります。「教える者、教わる者、耳を傾ける者、知識を支える者のいずれかでありなさい。五人目の者になってはならない、さもなければあなたがたは滅びるだろう」。^{iv}

ⁱ Zumar, 39/9.

ⁱⁱ Fatir, 35/28.

ⁱⁱⁱ Tirmidhi, 'Ilm, 19.

^{iv} Darimi, Muqaddimah, 26.